

様式第 1 号

会 議 録

会議の名称		つくば市公有地利活用方策検討会（筑波東中学校跡地）		
開催日時		令和 3 年 11 月 4 日 開会 13 : 30 閉会 14 : 40		
開催場所		つくば市役所 5 階 庁議室		
事務局（担当課）		都市計画部公有地利活用推進課		
出席者	委員	大村謙二郎、藤井さやか、飯野哲雄、松本玲子、中根祐一、鈴木保美、鈴木祐一、神谷大蔵、小久保貴史、野澤政章		
	担当課	都市計画部サイクルコミュニティ推進室 高橋室長、渡辺係長、藤代主任、古関主任 経済部ジオパーク室 伊藤室長、横田主任		
	事務局	都市計画部 岡田次長 公有地利活用推進課 鳴海課長、中山課長補佐、牟田係長、寺田主査		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1 人
非公開の場合はその理由				
議題		筑波東中学校跡地の利活用について		
会議録署名人		鳴海 秀秋	確定年月日	令和 3 年 11 月 19 日
会 議 次 第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 筑波東中学校跡地の利活用について 4 閉会			

審議内容

事務局：資料4「筑波東中学校跡地の利活用について」に基づき説明

担当課：別紙「旧筑波東中学校への自転車拠点施設整備について」に基づき説明

座長：ジオパーク中核拠点施設の検討は順調に進んでいますか。

委員：順調に進んでいます。

座長：自転車拠点施設とジオパーク中核拠点施設の供用開始は同じ時期でしょうか。

委員：同じ時期です。令和5年度中のオープンを予定しています。

座長：レンタサイクル（シティサイクルやBMX等）の保管スペースはどこになりますか。どれくらいの利用者を想定していますか。

担当課：レンタサイクルの保管場所は資料3頁に記載のある1階「昇降口」になります。自転車を持ち込んだ人以外は、ここで自転車をレンタルして楽しんでいただくことを想定しています。

座長：レンタサイクルの台数はどれくらいを想定していますか。

担当課：まだ決めているわけではないですが、BMXについては秩父市の事例ですと14台と伺っておりそのような台数になるのではないかと想定しています。

座長：これも試算はしにくいと思いますが、他地域の事例等から目標とする利用者数が分かりましたら教えてください。

担当課：資料9頁の近隣の公営のBMXコース利用者数が参考になると考えられます。

座長：BMXは、広域からの利用も想定されていますか。秩父市の事例では、大会時には宿泊客も相当いるようですが、旧筑波東中学校で検討しているBMXは大会も行うことができる規模でしょうか。

担当課：全日本選手権レベル以上の大会ができる規模を目指しており、宿泊を伴う誘客の見込める大会も視野に入れて整備する予定です。また、通常のBMXコースの利用状況につきましても、ヒアリングではありますが他のBMXの事例でも利用者は広域から集まっており、旧筑波東

中学校につきましても首都圏や関東以北からの利用者も見込めるのではないかと期待しています。

委員：駐車場につきましては、秀峰筑波義務教育学校のイベント時に止めることができる台数を確保することが大前提だと思います。それに加えて、学校のイベント時に自転車拠点施設が閉館しているわけではないと考えますので、それらを踏まえた上でどれくらいの駐車可能台数を考えていますか。また、体育館や武道場の利用の仕方等もあると思いますが、今回イメージされている駐車場の台数はそれらを満たしていますか。

担当課：駐車場につきましては、秀峰筑波義務教育学校から運動会、体育祭、入学式等を踏まえて 300 台の確保を求められていますので、300 台程度の駐車場を確保することで設計を進めています。イベントで 300 台が埋まってしまった場合ですが、近隣の北条商店街の駐車場や筑波総合体育館の駐車場等への誘導は必要かもしれませんが、基本的には敷地内の駐車場は学校のイベント優先で考えています。また、先ほど大村座長から BMX コース利用者数の話がありましたが、春は比較的用户者が多く夏は利用者が少なくなる傾向になるようです。

委員：北条商店街の駐車場は止められたとしても数台から 10 台程度で、例えば学校のイベントを優先した場合に、自転車施設の利用者を筑波総合体育館の駐車場等へ案内することは、距離も考えると現実的ではないと思います。バスの来場者も今後想定していくことになると思いますが、もう少し駐車場についてイメージを膨らませていく必要があるのではないかと思います。敷地内で足りないようであれば、地元の協力をいただきながら駐車場を確保することも視野に入れたほうがいいと思います。BMXの大会と学校のイベントが重なってしまうときに駐車場が足りなくなると思います。

委員：現在、秀峰筑波義務教育学校が駐車場として利用している場所は、資料 11 頁のスライドのどの部分になりますか。

担当課：詳細は確認できていませんが、駐車台数 300 台は教育局と調整した結果です。教育局からは、300 台分の駐車場を利用するのは年間 3 日程

度と伺っており、学校のイベントとBMXの大会は重ならないようにしたいと考えています。

事務局：現在、秀峰筑波義務教育学校が駐車場として利用している場所は、資料12頁にあるBMXコース案面積8,400㎡と記載されているエリアの半分程度です。

委員：学校敷地内の道がBMXのコースと重なるようなので導線の整理が必要になりそうだと思います。また、学校へのアクセス道路が狭いのでバスを利用する際に支障が生じないか気になりました。続けて、校舎の利用について資料3頁にある色掛けがされていない部分は何か利活用が見込まれているのでしょうか。2階にシャワー室を設けると水回りが大変かと思いますが、1階に設ける想定はありませんか。

事務局：具体的な利活用案は出ていませんが、地元の方々から地域で利用したいという意向が示されています。そういったところへの対応も含めてスペースを残しています。

委員：学校へのアクセス道路が非常に狭いです。ジオパーク中核拠点施設となると、当然、大型バスの利用も見込まれると思いますが、周辺の道路拡幅など道路の改修を並行して実施する必要があると思います。

担当課：資料2頁を御覧ください。国道125号からの導線（青い点線）については、過去に道路拡幅を行っています。一方、正門から西側の道路（赤い点線の一部）については、用地買収は済んでいますが、道路の拡幅はまだ行っていません。りんりんロードから北上し右折した道路から学校までの道路は、跡地の利活用が決定したので担当部署から道路を拡幅すると伺っています。バスへの対応は難しいかもしれません。

座長：重要な御指摘ですので関係部署と調整して実施していただければと思います。

委員：過去に区会から市へ道路拡幅の要望を出していますが、軽トラックがすれ違えば良いとのイメージであり、バス利用までは想定していませんでした。市でどこまでの拡幅を予定しているか分かりませんが、バスも通れるようにしていただけるとありがたいです。

座長：先ほどと同様な御指摘です。関係部署と調整してお願いしたいと思い

ます。

委員：駐車場について、例ですが現在の案では北側にあるプールや自転車置場は利用しない想定なのでそちらも駐車場等の活用として考えた場合、十分な面積が確保できると思います。道路については、拠点施設までのアクセスが非常に重要だといいますのでしっかりと対応をお願いしたいと思います。

拠点施設を整備した後、体育館や武道場はこれまで通り利用できますか。自転車拠点の運営方法はどのように考えていますか。

担当課：自転車拠点の運営方法については、弱虫ペダルサイクリングチームと協働で事業を進める予定です。実際には拠点施設には市の職員が1人は常駐することを想定しています。

委員：体育館や武道場の利用については、教育施設ではなくなりますがこれまで通り利用できるように検討しています。自転車拠点施設のイベントがあった場合等にも更衣室やトレーニング場所として利用できると思います。体育館や武道場が利用できればジオパーク中核拠点でも使用できます。

また、道路については拠点施設のレイアウト等が決まらないと計画できないので拠点施設と並行して検討していく必要があると考えています。

委員：ロードバイクの組み立てができるスペースも含めた場合は、駐車場のスペースも変わってくると思いますが、先ほど話のありました駐車場300台は一般駐車場のスペースを想定していますか。

担当課：設計会社と調整しているところですが、一般駐車場のスペースになる想定です。広くスペースを確保して駐車場で自転車を組み立てられたら良かったですが厳しいそうです。

委員：自転車は通常車の後ろのスペースで組み立てますが、一般駐車場のスペースでは隣の駐車場のスペースを利用して組み立てるのではないかと思います。ロードバイクの利用者が増えてくると厳しいのかなという意見です。周辺へのにぎわいの観点から、例えば北条商店街等への導線はどのように考えていますか。

担当課：拠点施設整備が地域振興に資するものであるためそういった導線も必要になることは承知していますが、現時点においてはどこのルートを通っていくかは検討中です。BMXは長時間の滞在が見込める施設になりますので、食事等、商店街と連携した施策は検討を進めていきたいと考えています。

委員：自転車拠点施設の運営時間帯を教えてください。また、どのような防犯対策を行いますか。

駐車場に関しては、学校の東側に約 600 坪程度の市所有の雑種地があるので周辺の田んぼと連携して駐車場として活用できないかと思いますがいかがでしょうか。

担当課：運営時間の詳細は検討中ですが、朝の 9 時、10 時ごろから夕方ごろまでと考えています。近隣住民への迷惑やランニングコストの問題もありますのでナイター照明等は設けず昼間のみの営業を考えています。一方、駐車場につきましては、サイクリストは日の出頃から走り始める人もいますので比較的長い時間開放する必要があるのかと考えています。防犯面含めて運用を考えていきます。

市所有の雑種地については存じ上げていませんでしたが、駐車場が足りなくなればそういったところの利用も考えられますが、現時点では 300 台を想定して利用開始していくことになると考えています。

委員：設備に関して、トイレはウォシュレット機能付きをお願いします。

座長：今回の提案施設は、自転車のまちつくばのビジョンに合致する提案だと思います。地元からも大きな異論は出ていないと認識しています。要望としてアクセスの問題や周辺地域への波及効果を考えていただきたいと思います。

イベントや大会時の観覧場所はどのように想定していますか。

担当課：当初は観覧席の設置も考えていましたが、空きスペースが少ないことや観覧席を設置してしまうと都市計画法上の緩和が必要になるため、観覧席は、常設ではなく仮設での設置を考えています。

座長：大会時等、多くの来場者が来たときに地上よりも高いところから観覧できることは、集客にもつながると思いますのでぜひ検討していただ

ければと思います。

市が主体となって運営するため収益事業というわけにはいかないと思いますが、カフェのような施設は併設するのでしょうか。自転車のメンテナンスに関してはある程度自転車に対応できる技術者を配置するのでしょうか。

担当課：はい。

座長：NPOの力を借りる等、できる限り色々な形のつくばの人材を活用するという事も考えていただければと思います。維持管理運営に関して効率的な視点は必要ですのでその辺もぜひ検討していただければと思います。

筑波東中学校跡地の利活用としてジオパークや自転車拠点施設がうまくいけばつくばのイメージアップに繋がると思います。広報していただきつくばのイメージアップに努めていただければと思います。

委員：ロードバイクのレンタルは想定していますか。

担当課：レンタサイクルは間違いなく実施しますが、どのような車種を置くか詳細は検討中です。現在、つくば市内で実施しているレンタサイクルは2種類ありまして、つくば市が実施している事業とつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会が実施している事業があります。同協議会が実施している事業は広域レンタサイクルになりまして、この場所では広域レンタサイクルも実施できるようにしたいと考えています。広域レンタサイクルにはロードバイクもありますし、スポーツタイプの電動アシスト付き自転車（E-Bike）もございます。それに加えてつくば市直営のレンタサイクルを入れるかどうかは検討しきれていません。お互い干渉することもありますので、あり方について検討していきますが、ロードバイクも対応できるようになる予定です。

委員：自転車だけではなく、ジオパーク中核拠点施設や北条の街並み等もありますので素人も楽しめるようなことも検討していただきたいと思います。

委員：北条大池のグラウンドは硬式野球が禁止されていますので、北条大池でも硬式野球の練習ができるようにお願いします。少年野球チームか

らもそのような意見が出ています。

担当課：旧筑波東中学校のグラウンド利用につきましては、当時の代表区長を通じて学校の利活用が決まるまでの暫定的な利用ということで、拠点施設の整備に伴い利用できなくなることは認識をされているかと思えます。その行き先ですが北条大池があるので多少はカバーできるかと思っていましたが、硬式野球が実施できないことは初めて認識しましたので、担当部署に伝えさせていただき柔軟な運用ができるように働きかけたいと思います。

委員：秀峰筑波義務教育学校のグラウンドは硬式野球ができないのか条件を整理したいと思います。

座長：本日は色々な御意見、御要望等がありましたが全体として肯定的な御意見で、旧筑波東中学校跡地の利活用として自転車拠点施設整備は、基本的に前向きな方向で検討されたのではないかと思います。ぜひ進めていただいて、いくつか出てきた課題等含めて検討していただきたいと思います。検討会でも利活用を進めていただきたいということでまとめられたと思います。

つくば市公有地利活用方策検討会 次第

【筑波東中学校跡地の利活用について】

日 時：令和3年（2021年）11月4日（木）
午後1時30分から
場 所：本庁舎5階 庁議室

1 開会

2 あいさつ

3 議事

筑波東中学校跡地の利活用について

4 閉会

(配布資料)

- | | |
|-----|------------------------|
| 資料1 | つくば市公有地利活用方策検討会構成員名簿 |
| 資料2 | つくば市公有地利活用方策検討会座席表 |
| 資料3 | つくば市公有地利活用方策検討会開催要項 |
| 資料4 | 筑波東中学校跡地の利活用について |
| 別紙 | 旧筑波東中学校への自転車拠点施設整備について |

つくば市公有地利活用方策検討会 構成員名簿

(議事：筑波東中学校跡地の利活用について)

(敬称略)

構成	区分	氏名	役職
常任	学識経験者	大村 謙二郎	国立大学法人筑波大学 名誉教授
	学識経験者	藤井 さやか	国立大学法人筑波大学 システム情報系社会工学域 准教授・博士
	市職員	飯野 哲雄	つくば市副市長
	市職員	松本 玲子	つくば市副市長
	市職員	中根 祐一	つくば市都市計画部長
非常任	地元代表	鈴木 保美	令和3年度筑波地区区会連合会会長 (北条新町第二区長)
	地元代表	鈴木 裕一	令和3年度筑波地区区会連合会副会長 (上大島区長)
	市議会議員	小久保 貴史	つくば市市議会議長
	市議会議員	神谷 大蔵	つくば市市議会議員
	市職員	野澤 政章	つくば市経済部長

【事務局】

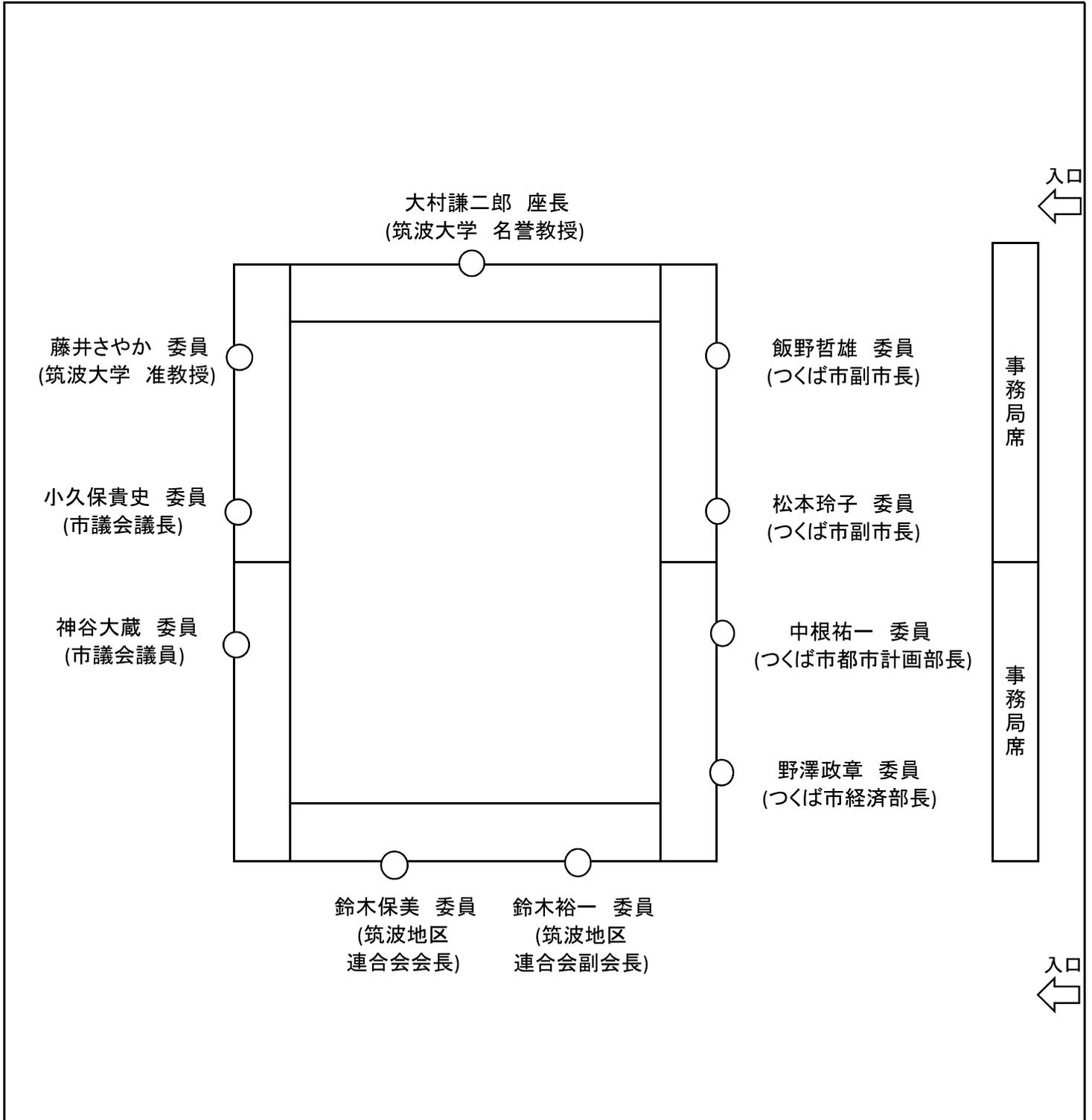
所属	役職	氏名
都市計画部	次長	岡田 克己
都市計画部公有地利活用推進課	課長	鳴海 秀秋
都市計画部公有地利活用推進課	課長補佐	中山 正人
都市計画部公有地利活用推進課	係長	牟田 圭佑
都市計画部公有地利活用推進課	主査	寺田 紘章

【利活用部署】

所属	役職	氏名
都市計画部サイクルコミュニティ推進室	室長	高橋 研太
都市計画部サイクルコミュニティ推進室	係長	渡辺 幹高
都市計画部サイクルコミュニティ推進室	主任	藤代 拓
都市計画部サイクルコミュニティ推進室	主任	古関 直実
経済部ジオパーク室	室長	伊藤 祐二
経済部ジオパーク室	主任	横田 真吾

つくば市公有地利活用方策検討会 座席表

日時: 令和3年(2021年)11月4日(木)
午後1時30分から
場所: 本庁舎5階 庁議室



つくば市公有地利活用方策検討会開催要項

(開催)

第1条 市長は、多角的な観点から公有地の利活用、処分等について検討するため、つくば市公有地利活用方策検討会（以下「検討会」という。）を開催する。

(検討事項)

第2条 検討会は、公有地の管理、利活用及び処分に関することについて検討する。

(構成)

第3条 検討会は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 学識経験者
- (2) 副市長
- (3) 都市計画部長
- (4) その他市長が選任した者

(座長)

第4条 検討会に座長を置く。

2 座長は、学識経験者である構成員の中から、構成員の互選により定める。

(庶務)

第5条 検討会の庶務は、都市計画部公有地利活用推進課において処理する。

附 則

この要項は、令和元年5月9日から施行する。

筑波東中学校跡地の利活用について

1 物件概要

(1) 敷地情報

所在地：つくば市北条 4160 番地 敷地面積：37,273 m²
 区域区分：市街化区域 用途地域：第一種中高層住居専用地域
 建蔽率／容積率：60％／200％
 上水道：市水道 下水道：市下水道
 アクセス：土浦北 IC から約 12km、TX つくば駅から約 13km
 道路：（東側）市道 1-2409 号線 （南側）市道 1-2426 号線

(2) 主要建物

施設名	教室棟	屋内運動場	武道場
竣工年	昭和 42 年	昭和 45 年	平成 6 年
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 3 階	地上 2 階	地上 1 階
延床面積	3,970 m ²	1,392 m ²	574 m ²
耐震性能	Is 値 0.76	Is 値 1.08	新耐震

※Is 値 \geq 0.6 とは「地震の震動及び衝撃に対し倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」

2 検討経過

(1) 平成 29 年度の検討

筑波地区学校跡地庁内利活用ニーズ調査結果

- ・筑波山地域ジオパーク中核拠点施設
- ・ファーマーズビレッジの誘致
- ・社会体育施設への転用【体育館・武道場】
- ・秀峰筑波義務教育学校の駐車場等【グラウンド】

(2) 平成 30 年度の検討

① 筑波地区学校跡地利活用ニーズ調査結果説明会（6 月～7 月）

＜筑波東中学校に関する市民からの意見＞

- ・国道 125 号バイパスができるので、筑波山麓地域の入口になるような使い方をしてほしい。
- ・民間事業者による利活用検討を進めてほしい（商業施設、民間保育園などや雇用促進のため）。

② 学校区毎の利活用に関する意見交換会（11 月）

＜筑波東中学校に関する市民からの意見＞

- ・筑波山麓全体で考えると筑波東中学校の位置は重要で土浦方面からの来客者は現在も多く、玄関口として駐車スペースとして利用できるとよい。
- ・地域が利用できるスペースは必要だと思う。

※その他、事業者からの依頼により視察案内を実施（随時）

3 利活用の事業概要

教室棟の一部及びグラウンドを利用した自転車拠点施設の整備

※詳細は、「別紙資料」を参照

【利活用に関する地元説明会】

対象：筑波東中学校区市民

日程：令和3年7月3日(木)午前10時から 参加者：42名

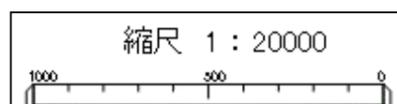
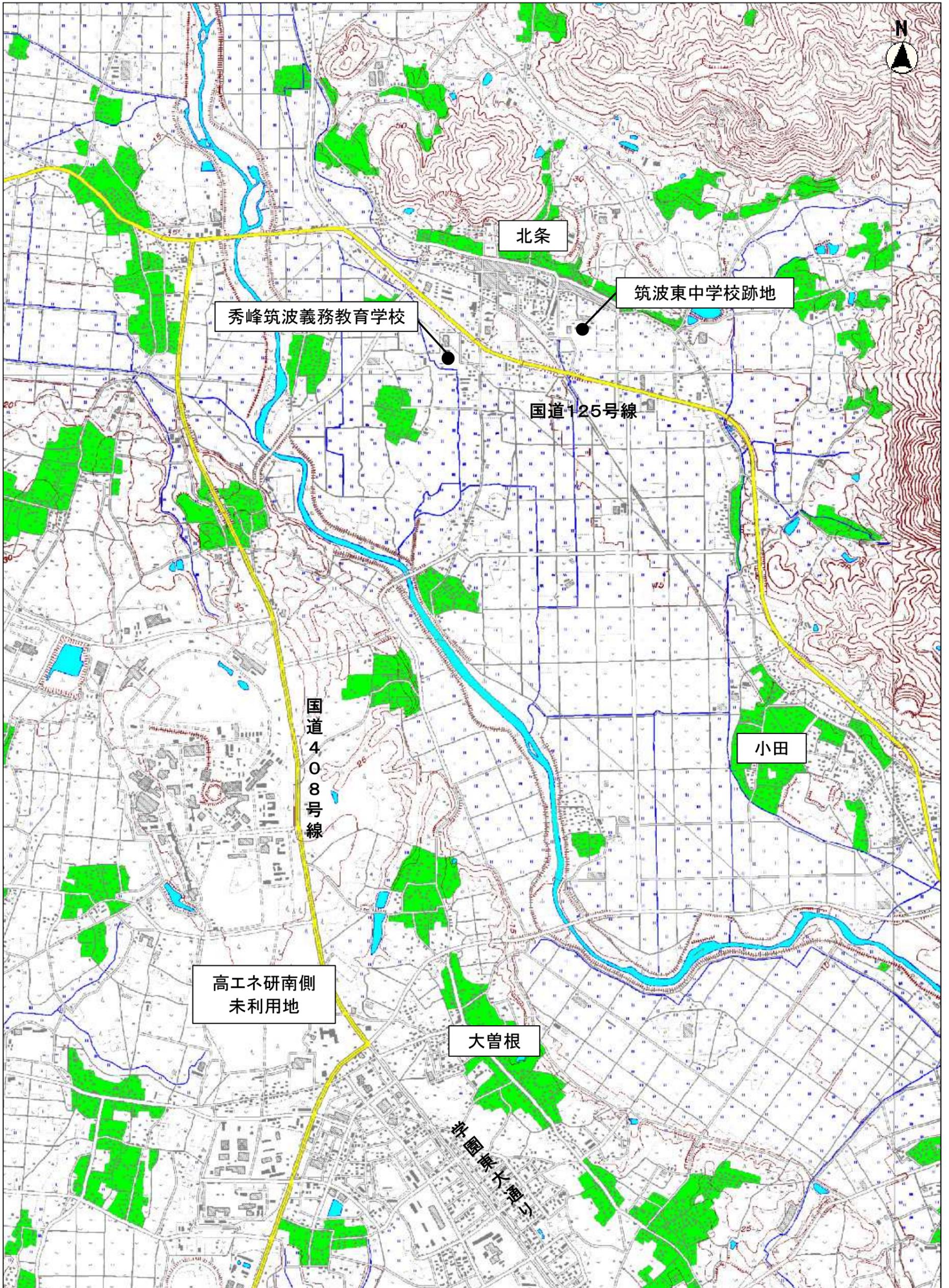
<主な意見>

- ・市から具体的な利活用案が出され大変期待している。
- ・今回の計画が地域振興の促進にもつながればと思っている。計画を実現できるように進めていただきたい。
- ・サイクリングチームと連携することは良いことだと思うが、集客や収入が見込めるのであれば市に還元する仕組みなども考えていくべき。
- ・ジオパーク中核拠点施設の検討が説明会やワークショップを開催しながら検討を進めているのに対し、今回の利活用案は進め方が唐突すぎると感じている。

4 今後のスケジュール（予定）

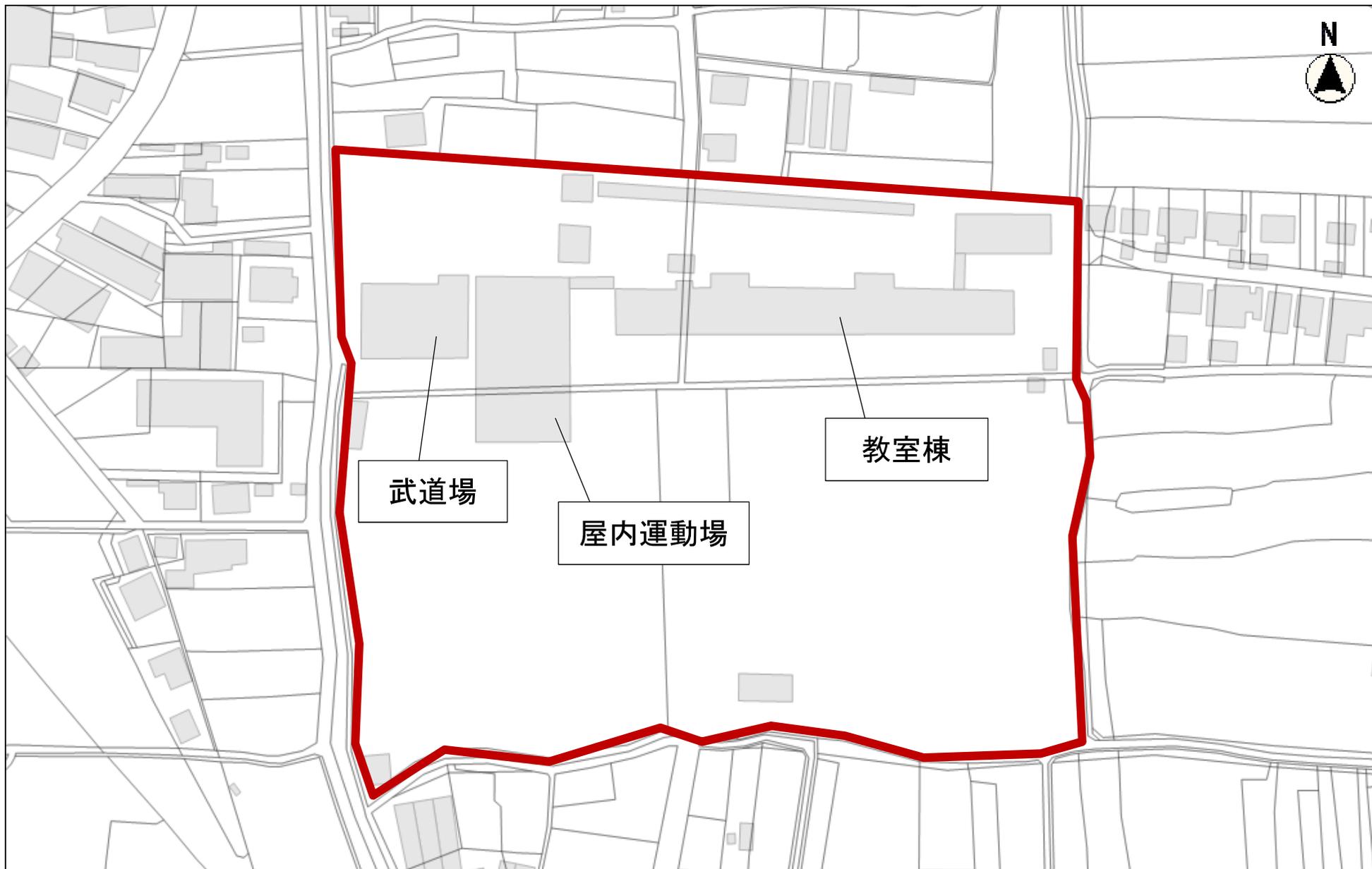
- ・令和3年度中 建築改修基本・実施各設計
BMXコース設計
展示基本・実施各設計
- ・令和4年度中 建築改修工事
BMXコース工事
展示制作・設置工事
- ・令和5年度中 オープン

筑波東中学校跡地 位置図



(C)PASCO (C)INCREMENT P

配置図



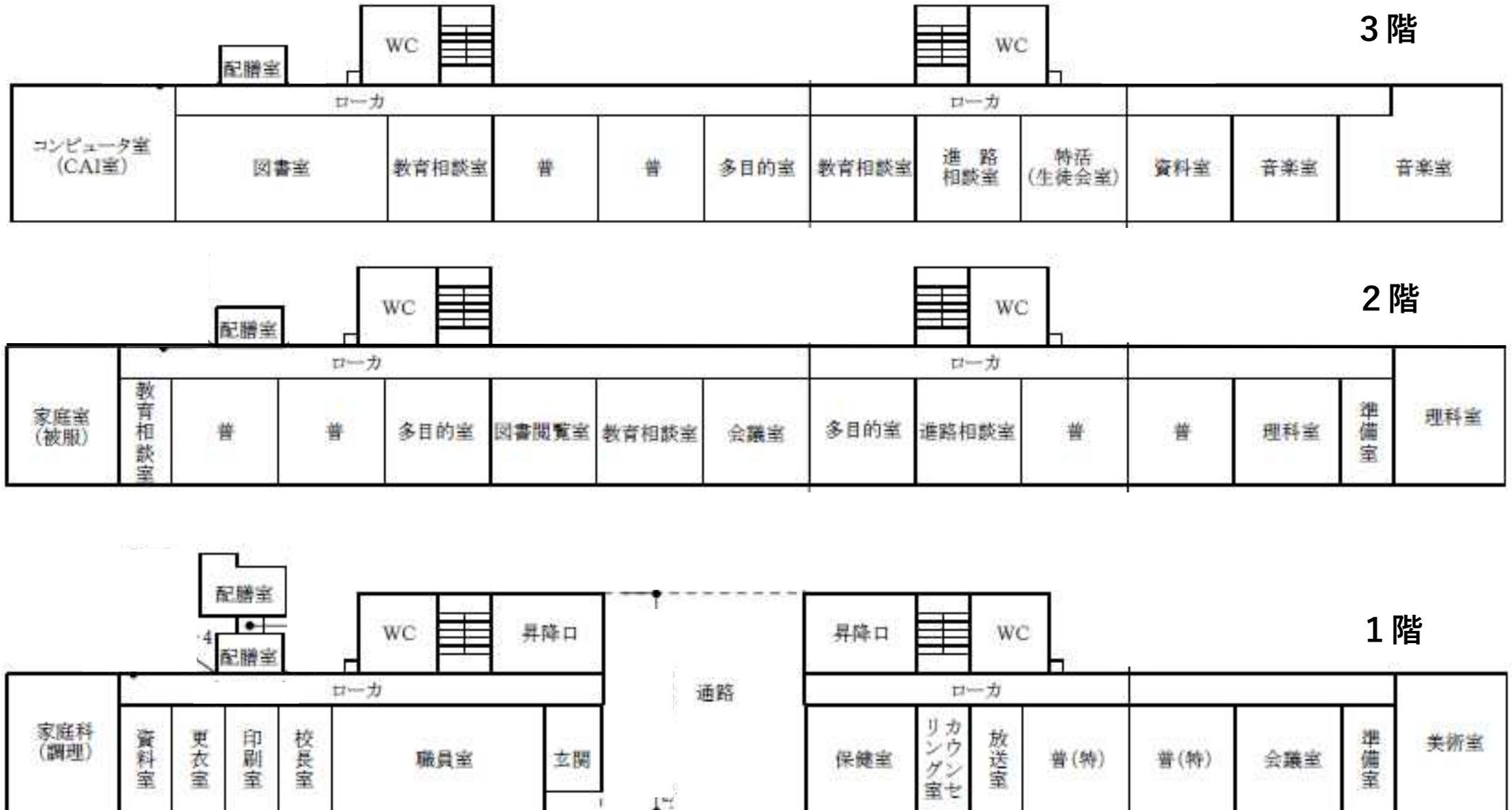
縮尺 1 : 1500
10 30 10 20 30 40

(C)PASCO (C)INCREMENT P

航空写真



教室棟平面図



令和3年(2021年)11月4日
都市計画部総合交通政策課
サイクルコミュニティ推進室

旧筑波東中学校への 自転車拠点施設整備について

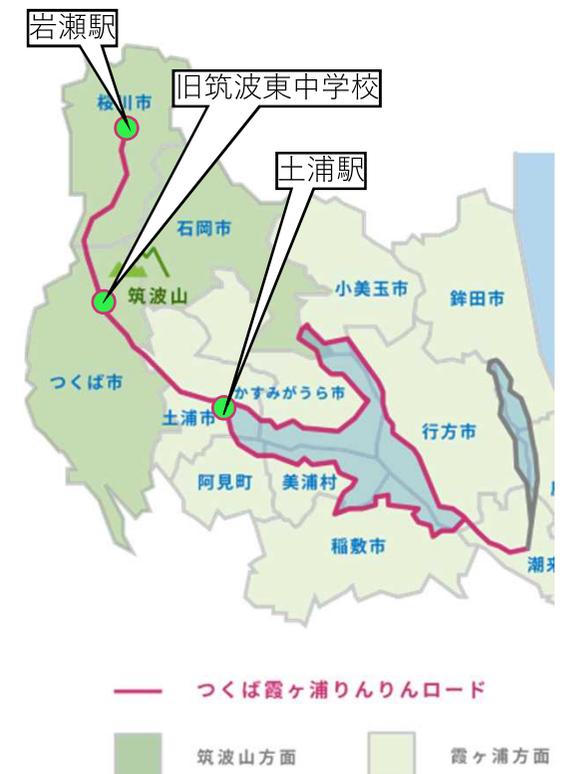


旧筑波東中学校への自転車拠点整備検討の全体概要

- 旧筑波町エリアの廃校活用が進む中、つくば霞ヶ浦りんりんロードや不動峠がある旧筑波町エリアは自転車利用を考えると相当な好立地であることから、旧筑波東中学校のジオパーク中核拠点整備とあわせての自転車拠点整備を検討（市長公約事業のロードマップ2020-2024：62-1,88-2事業）
 - R2.10～11に実施した、つくば霞ヶ浦りんりんロードや不動峠を走行するサイクリストへのアンケート調査結果から、シャワー施設、更衣室、トイレ、自転車整備スペース等の設置を計画
 - 令和3年度第1回自転車のまちつくば推進委員会（R3.8.24）において重点事業として承認
- 市内に本拠地を置く自転車チーム『弱虫ペダルサイクリングチーム』と、自転車施策を検討する中で、旧筑波東中学校へのBMXコース設置案を創案
 - 単なるシャワー施設等では短時間での利用となってしまう、地域での食事等の波及効果が薄くなることが懸念されるが、BMXコースを設置すると長時間の利用となることから、地域振興への寄与が期待される。
 - BMXコースの運用や自転車安全施策等を核にした『弱虫ペダルサイクリングチーム』との連携協定を締結（R3.7.6）した。



旧筑波東中学校の立地



土浦駅と岩瀬駅を結ぶ
「旧筑波鉄道コース」
約40kmの中間点に
旧筑波東中学校は立地

週末には100人規模のサイクリストで賑わう「不動峠」と
国からナショナルサイクルルートに指定され
令和2年度は10万人超のサイクリストが訪れた
「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の双方から近距離に立地

自転車拠点整備に
最適な立地！

自転車拠点(校舎改修後のイメージ)



<シャワー>



<パーク&サイクリング>

和歌山県サイトより引用



<休憩機能>

土浦市サイトより引用



<レンタサイクル>

観光茨城ブログ+より引用



<自転車修理&整備>



BMXとは

全日本BMX連盟サイトより引用



1970年代にアメリカで、子どもたちがオートバイのモトクロスに憧れ、
20インチの自転車を乗り回していたことが原点とされており、
バイシクルモトクロス：Bicycle Motocrossを略してBMXと呼称されている。

※マウンテンバイク（MTB）は、荒野、山岳地帯等での上り下り、段差越え等を含む広範囲の乗用に対応した自転車でありBMXとは異なる種類の自転車。



BMXとは

BMXレーシング

一斉にスタートし
300m~400m程度の
コースをゴールする
順位を競う競技
※2008年の北京五輪より
正式種目に採用

つくば市が
検討しているのは
BMXレーシング

秩父滝沢サイクルパークサイトより引用



全日本フリースタイルBMX連盟サイトより引用

BMXフリースタイル

BMXに乗ったまま
高くジャンプしたり
回転したり等の技を競う競技
※2020年の東京五輪より
正式種目に採用

子どもたちにおけるBMXの効能

- BMXは、自動車等との交通事故リスクを回避した安全な環境で、子どもたちが遊びの感覚で楽しむことができる自転車競技
 - 安全に楽しみながら、バランス感覚や体幹力等の基礎体力が自然に向上し、自転車の技術も身につくので、運動不足になりがちな子どもたちの生育に好影響をもたらすことが期待
 - 遊びの感覚で楽しめることからストレス解消にもつながる
 - 主体的に取り組むため、継続的かつ効率のよい練習を重ねることが可能
- BMXコースのほとんどが土質
 - 転倒した際の怪我のリスクが小さい
- BMXをきっかけとして将来的に自転車競技を続ける選手が多数
 - 日本ではBMXから競輪に転向する選手がこれまで多数
 - 世界では自転車トラック種目での五輪金メダリストやTour de Franceで優勝した選手等、幅広い分野で活躍する選手が多数
(子どものキャリアデザインの一助)



関東近郊のBMXコース

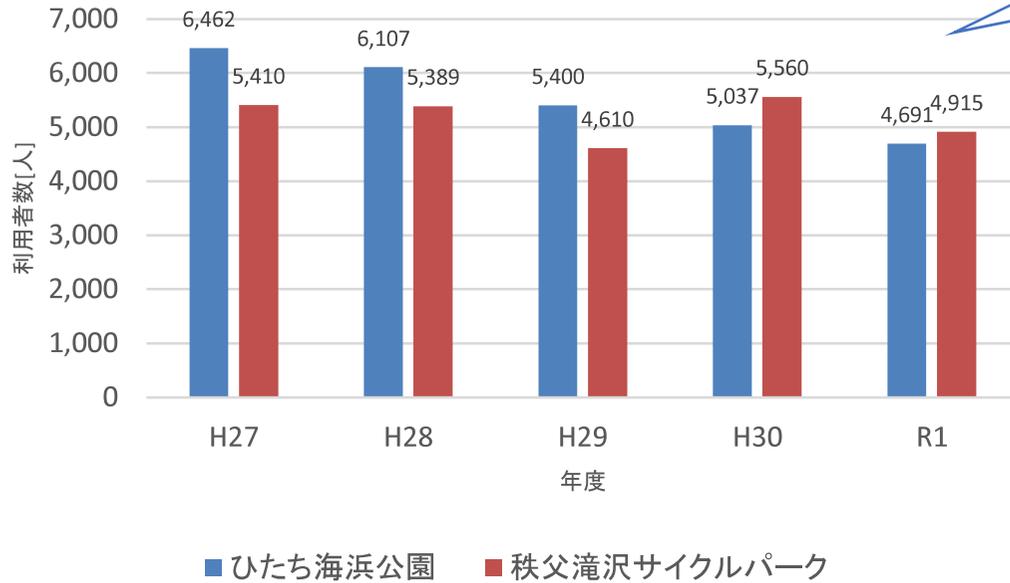


No.	名称
①	岩神緑地(オフロードコース)
②	ムラサキパークかさま ※「フリースタイル」のみ
③	国営ひたち海浜公園
④	境町アーバンスポーツパーク ※「フリースタイル」のみ
⑤	YBP (Yuta's Bike Park) (通称:ハケ岳バイシクルパーク)
⑥	秩父滝沢サイクルパーク
⑦	ゴリラ公園
⑧	柏しょうなんゆめファーム (SSW:沼南SPEEDWAY)
⑨	緑山スタジオ内 特設BMXコース
⑩	日本サイクルスポーツセンター ※東京五輪のため現在休止中
●	旧筑波東中学校



BMXレーシング利用者と会員者数の推移

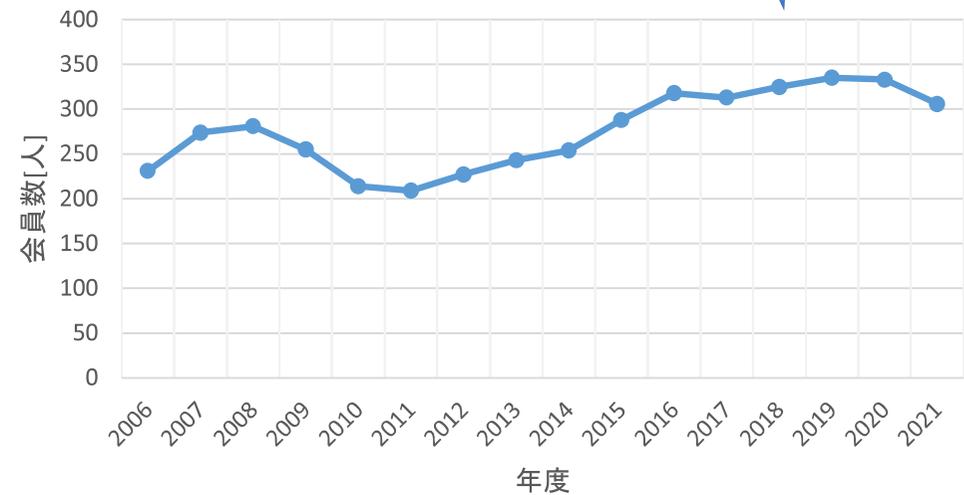
BMXコース利用者数推移



毎年約5000人の利用者

プロ級の会員が年々増加傾向

全日本BMX連盟会員推移



ちなみに・・・
全日本BMX連盟へのヒアリングによると
世界のBMX競技人口は
数百万人の規模！



国内で実施される標準的な年間BMX大会

大会種別	回数
国際大会	1回
全日本選手権大会	1回
全国シリーズ戦	4～5回
地方シリーズ戦	7～10回

- ☞ 大会参加者数は200～300名程度となり、それに加え大会関係者や選手の家族も宿泊することを考えると、大会を開催することで **市内の旅館・ホテル等への相当数の宿泊客が見込まれる！**

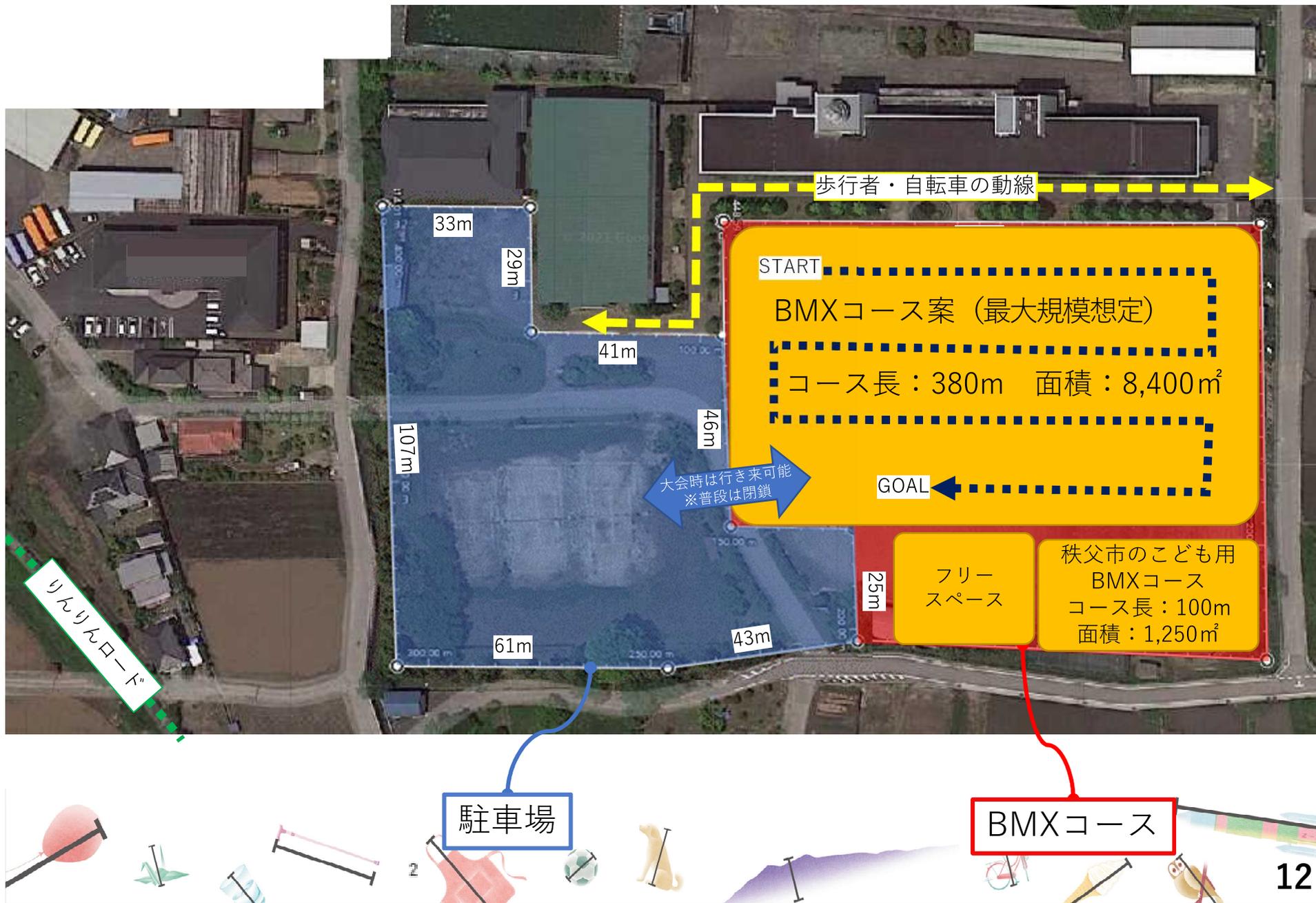
ちなみに・・・

秩父市へのヒアリングによると

BMX大会開催時には**市内の宿泊施設が満室**になることが多々あり、地域経済の振興を担っているという点で、市長・市議・市民からBMXについて応援されている印象とのこと



BMXコースのレイアウト案(今後の設計業務委託にて詳細を決定)



旧筑波東中グラウンドBMXコース設置のイメージ(南東から)

※コース全体のレイアウト（スタート・ゴール位置を含めて）は今後の設計業務の中で具体化していく予定だがコースの規模感としては概ねこのイメージ



『弱虫ペダル』の概要

- 『弱虫ペダル』（よわむしペダル）は、渡辺航氏による少年漫画
 - 「弱ペダ」（よわペダ）の愛称で多くのファンから愛される自転車漫画の金字塔的な作品（累計発行部数は2020年7月時点で約2,500万部）
- テレビアニメ、映画などの複数の媒体でメディアミックスを展開
 - ※2020年8月14日に公開された実写版映画「弱虫ペダル」の部室シーンは、旧筑波東中学校の特別教室棟で撮影

【コミックス】

下記QRコード先に
コミックスの概要



【実写映画】

下記QRコード先に
実写映画の概要



部室シーンに使用された
旧筑波東中学校の特別教室棟
(映画の公式Twitterより引用)



『弱虫ペダルサイクリングチーム』の概要

- 『弱虫ペダル』作者の**渡辺航氏が自ら監督を務める**自転車競技チーム
- 「自転車競技のすばらしさ奥深さ楽しさを知ってもらえたら、実際に競技を始める人にとって目標のチームになれば、チームからいずれ世界に羽ばたくような選手が出て来たら・・・！」という**監督の想いを実現すべく結成**
 - 岡篤志選手（つくば市出身）や織田聖選手（BMX出身）らが、過去に海外へ移籍
- 日本最高峰のトップチームが参戦する「Jプロツアー（JPT）」が主戦場
- **つくば市内にチームのクラブハウス**があり、多くの選手がつくば市内の寮で生活しながら、**筑波山（不動峠）を中心にトレーニングに励む**

2021年のチーム体制



渡辺航
監督



『弱虫ペダルサイクリングチーム』との連携協定

『弱虫ペダルサイクリングチーム』とつくば市とで協働することで、市民の自転車利用を強力に推進することを目指し、令和3年7月6日(火)に連携協定を締結



五十嵐市長

渡辺監督
(漫画『弱虫ペダル』作者)

佐藤ゼネラル
マネージャー

『弱虫ペダルサイクリングチーム』との連携協定(内容)

つくば市 & 弱虫ペダルサイクリングチーム連携協定

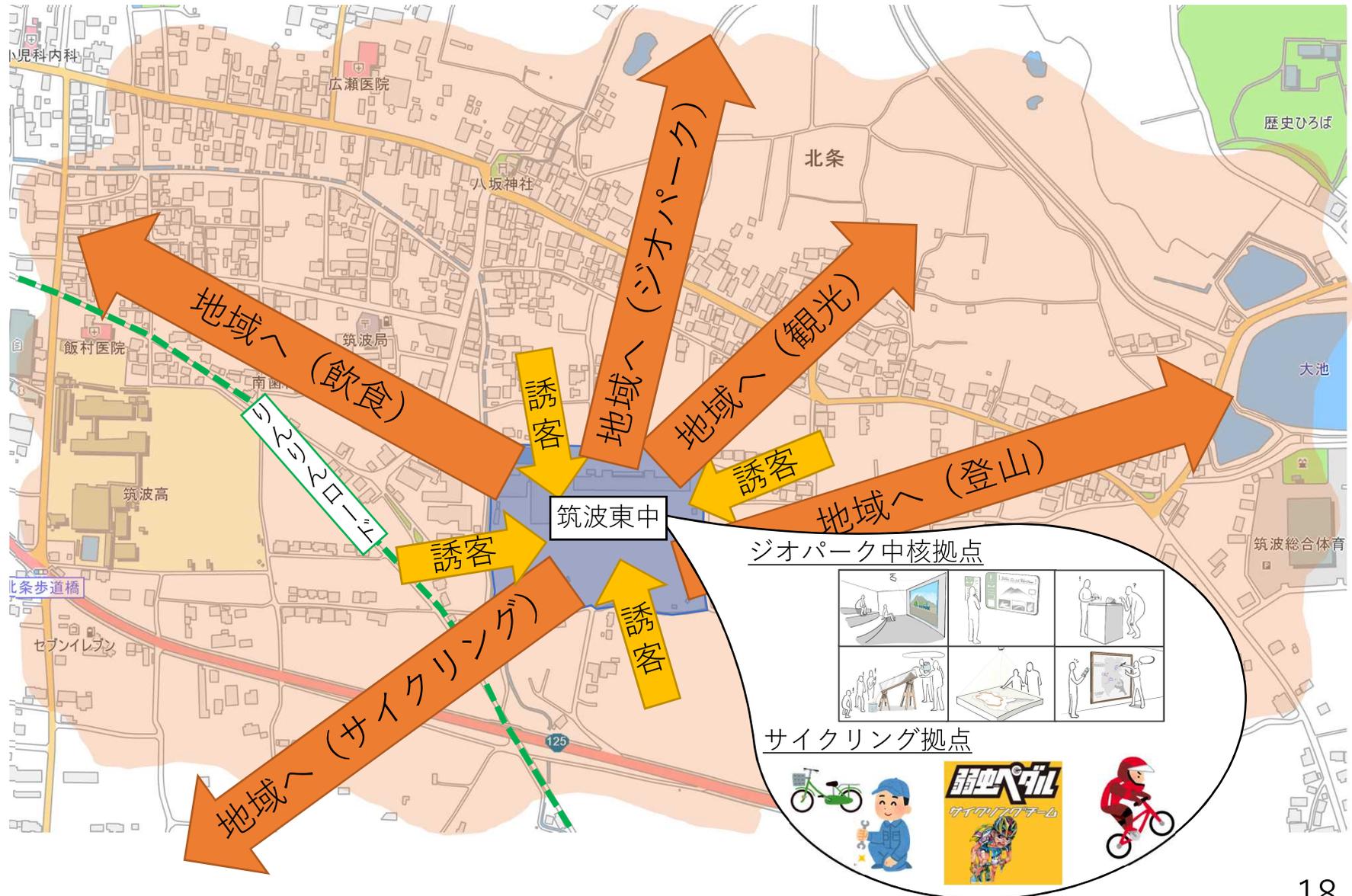
- 自転車利活用推進に関する事業への協力（キャラクター利用等）
- 自転車安全利用に関する事業への協力（安全教室への参加等）



- サイクリングイベントへの協力（ゲスト参加等）
- **BMXを含む旧筑波東中学校自転車拠点整備及び運営における協働事業の実施**

弱虫ペダルサイクリングチームとしては子どもたちに自転車を好きになってもらう
& 有望な選手を育成するために是が非でもBMXをやりたい

自転車拠点(筑波東中を核とした地域振興へ！)



今後のスケジュール(予定)

令和3年度中	建築改修基本・実施各設計 BMXコース設計 展示基本・実施各設計
令和4年度中	建築改修工事 BMXコース工事 展示制作・設置工事
令和5年度中	オープン